

き ぼ う

青少年育成広報

第 37 号

発行人

青少年育成那珂市市民会議

会長 関 守



常陸太田かなさ笑楽校 (R 5. 8. 2 2)

市子ども会体験活動

なりたい自分のために

ばら野学園 那珂市立菅谷西小学校 六年 川崎 悠人
 ぼくは、四年生の時からバスケットボールをやっています。はじめたきっかけは、近所の人ややっていて、さそわれたからです。色々なバスケットボールのスクールにも通っています。今年、バスケットボールのワールドカップが日本で開きいされました。富樫勇樹選手のプレーを見て、身長が百六十八センチでも、相手のブロックをかわして、シュートを決める姿が心に残りました。これからも、バスケットボールを続けて、富樫選手のようなプレーを目指していききたいです。

逃げない自分になるために

白鳥学園 那珂市立瓜連中学校 八年 生天目 阿子
 私はこれまで、勉強、部活、習い事など、面倒で逃げてきたことが沢山あります。自分でも、「しっかりしなければならなかったのに」と後悔することもあります。

今年の体育祭では休み時間を潰してまで練習に励む皆を見て「自分ではなく皆のために戦わなければ」と思い、全力で取り組みました。その結果、総合三位に入賞できました。この経験から「人のために頑張る」という逃げないための方法を見つけました。

今後「もう嫌だ」「逃げたい」と思ったとき、「ここで頑張らなければ、私にチャンスを与えてくれた人に対して失礼だ」と、自分に言い聞かせながら乗り越えていきたいです。

青少年健全育成
の ま ち 宣 言

- 1 市民の英知を結集し、みんなで積極的に青少年を育成しよう。
- 2 よい環境をつくり、心豊かでたくましい青少年を育成しよう。
- 3 自立の心を養い、連帯性や社会性に富む青少年を育成しよう。

『一隅を照らす』



青少年育成那珂市民会議
会長 関 守

「径寸十枚、是れ国宝に非ず。一隅を照らす、此れ即ち国宝なり。」天台宗の開祖、最澄の言葉です。

径寸十枚とは、金銀財宝のことで、「一隅」とは、今、自分がいる場所や置かれている立場を指します。

お金や財宝は国の宝ではなく、自分自身が置かれた場所で精一杯努力し、明るく光り輝くことのできる人こそ、何事にも代え難い宝の宝なのです。

会社における上司と部下、家庭における親子関係など、それぞれにおいて使命を自覚し、自分の仕事や生活に励む事が人間の基本です。一人一人がそれぞれの持ち場で最善を尽くすことによって、まず自分自身を照らします。そして、それが自然に周囲の人々の心を打ち、響いていくことで他の人々も照らしていきます。そして、お互いに良い影響を与え合い、やがて、社会全体が照らされていきます。

「二隅を照らす」ということは、各々の仕事や生活を通して、世のため人のためになるよう努力実行することで、お互いが、助け導き合い、あたたかい思いやりの心が自然と広げられていくのです。

青少年の健全な育成活動は、そうした一人一人の努力実行に掛かっていると思います。

副会長です
宜しく願います



那珂市子ども会育成連合会会長
中島 光隆



那珂市PTA連絡協議会会長
伊藤 佳樹



那珂市青少年相談員連絡協議会会長
小貫 秀夫



那珂市連合民生委員児童委員協議会会長
秋葉 泉

令和5年度 事業計画

月	主 な 事 業 (実施場所)
5	第1回企画委員会
6	青少年育成那珂市民会議総会(らぼーる) 第19回 親子の集い(水戸市少年自然の家)
7	第1回広報部会 第1回育成部会 那珂市子ども会親睦競技大会(なかLuckyFM公園)
8	第1回家庭部会 第2回企画委員会
9	第2回広報部会 「青少年の主張」発表大会並びに表彰式典(らぼーる)
10	第3回広報部会 「親が変われば、子どもも変わる」運動那珂市推進大会(らぼーる) 青少年育成広報「きぼう」第37号の発行
11	市民会議による「あいさつ・声かけ運動」(各地域)
12	「家庭の日」図画・作文発表会並びに表彰式典(らぼーる) 「家庭の日」図画・作文作品展 第2回家庭部会
1	第2回育成部会 第4回広報部会 第3回企画委員会
2	第5回広報部会
3	第4回企画委員会 青少年育成広報「きぼう」第38号の発行

令和5年度 青少年育成那珂市民会議
基本方針と重点目標

基本方針

未来を担う青少年が、心身共に健やかでたくましく、自主性・社会性に富んだ人間に育つことは、地域住民の願いである。

しかしながら、家庭や地域の教育力の低下や、大人の規範意識の低下、情報化社会の進展等により人間関係の希薄化が進み、青少年をとりまく状況はいまだ厳しいものがある。

青少年育成那珂市民会議では、これらの状況を踏まえ、青少年の健全育成のために取り組んでいく。

重点目標

- (1) 青少年のための地域との協働による地域体制づくり
- (2) 健全な家庭づくりの推進
- (3) 広報活動の充実強化

具体的実践事項

- (1) 「あいさつ・声かけ運動」を進める。
- (2) みんなで地域づくりをする。…地域づくり活動
- (3) 子どもたちに各種の活動への参加を勧める。

構成団体紹介

ガールスカウト茨城第三十七団

団委員長 小宅 昭子

茨城県で三十七番目の団としてガールスカウトが那珂市に出来て三十六年になります。団員は幼稚園の年長から大学生までで、「自分の考えで行動し、人の役に立つことをする。」を目標に活動しています。

行事の中で一番は何と言ってもキャンプです。自然の中で仲間と一緒に考えながら行動し、テントを張ったり、食事を作ったり、竹で棚を作ったりします。キャンプが終わると皆一段と成長します。その他の行事はクリスマス会やスキー訓練です。また「お宝集め」と称して新聞紙、アルミ缶、段ボール等の資源ゴミを集めて換金します。それを、オークリッジ市のガールスカウトのお宅にホームステイする団員の資金の一部に充てます。次は、来年の夏休みを計画しています。

ガールスカウトの活動は、目的が皆同じ方向なのでとても楽しいです。ガールスカウトに興味のある方はいつでも大歓迎です。お待ちしております。



令和5年度 青少年育成那珂市民会議 専門部会員名簿

● 会 長 関 守

● 副会長 秋葉 泉 (民児協) 小貫 秀夫 (相談員) 伊藤 佳樹 (市P連) 中島 光隆 (市子連)

部会名 (内容)	組 織	◎部会長	○副部会長
家庭部会 ◎家庭教育の充実 「親が変われば子どもが変わる」運動那珂市推進大会 ◎明るい家庭づくり 「家庭の日」図画作文発表会並びに表彰式典	まちづくり委員会 美之子 昭香 清敏 美秀 朝 田野 松坂 森野 塩平 井 P T A 樹輔 美則 努 佳恵 直勝 山本 下島 田 畠根 木峯 藤	子ども会育成会 宏子 恵也 崇真 裕卓 田辺 橋澤 栗渡 土小 青少年相談員 夫聡 美之 秀夫 義保 貫谷 田倉 小岩 成小 田 民生児童委員協議会 泉淳 美 葉畑 正 稲	那珂市スポーツ協会 根本 傳次郎 高齢者クラブ連合会 ト部 一 弘 ガールスカウト 小宅 昭子 農業後継者クラブ 井上 大輔 商 工 会 小寺 康生 保護 司 会 笠井 裕美子
育成部会 ◎青少年健全育成活動 「青少年の主張」発表大会並びに表彰式典 善行青少年の表彰	まちづくり委員会 一成子 男 雄一 ゆう 男 澤野 條川 海老 仲箕 P T A 子み子 紀樹 雅さと 陽俊 佳 泉部 田塚 藤 飯磯 横飯 伊	子ども会育成会 純哉子 真達 京子 山田 本 勝和 瀧 青少年相談員 二三夫 子一 節純 大 山 瀧 畑 檜 栗高 〇鯉 栗高 民生児童委員協議会 政治 薫登 萩谷 根 関	社会教育委員の会議 ◎山野 圭三 中央公民館運営審議会 未 定 小・中学校長代表 武居 幸雄 スポーツ少年団 宮本 一 ライオンズクラブ 高野 潔 文化財愛護協会 萩野谷 悟
広報部会 ◎広報紙の発行 青少年育成広報 「きぼつ」(年2回)	まちづくり委員会 行和一 忠正 敏佳 孝長 田國 野中 林 成小 海田 小 P T A 幸憲 博修 寿智 上木 木塚 野鈴 青袴	子ども会育成会 光隆 由美 中島 真由美 島田 青少年相談員 子子 薫一 泰礼 孝一 崎上 内山 石井 勝山 〇大 勝山 民生児童委員協議会 子富 美子 まち子 富美子 海野 富美子 海 坪	更生保護女性会 ◎綿引 けい子 交通安全母の会 篠原 恵子 スポ少指導者協議会 大里 和明 那珂を良くする会 加藤 昌次 寡母子婦福祉会 矢吹 いつ子

那珂市子ども会

「第19回 親子の集い」

令和5年6月24日(土) 水戸市少年自然の家

「家庭の日」(毎月第3日曜日)の普及と子ども会活動の充実を図るため、市内小学校の親子を対象に毎年実施しています。

今年度は、44人(小学生22人、育成者22人)が参加し、親子や友だち、他の小学校の参加者たちと協力しながら、様々な活動に主体的に取り組み、充実した一日を過ごすことができました。また、この研修を通して子ども同士の親睦と青少年リーダーの育成を図ることができました。

《参加した児童の感想》

○野外炊飯では他の小学校の子と協力してできたので仲良くなれたし、おいしいカレーをつくれました。タイルプレートでは自分が、想像していたプレートをお父さんにつくれたので楽しかったです。

○タイルプレートのパーツをはめるところをがんばったし、じょうずにはめたり自分でおきたいところにもおけたり、とーってもたのしかったです。またやりにきます。

○カレーのりようが多くておなかいっぱいになったけど、たくさんたべられてたのしかったです。もし次にできるな

ら前の前にやったしつないウォークラリーがやりたいです。

○やがいすいはん(カレー作り)のしょくぎいがかりだったので、みんなのこのみのきり方や、やさいを切るのをがんばりました。チームできょうりよくしながら楽しくできたとおもいます。こんどはしゅくはくで1日を楽しくすごしたいです。

○カレー作りの野菜切りをがんばりました。ゴロゴロ入っているのが好きで、少し大きめに切りました。ごはんもちょうどよいかたさに出来上がってて3ばいほどおかわりをしました。初めての参加で、とてもきんちようしていたけれどたくさんのお友達ができてよかったです。親子のつどいをぜひ学校の友達に紹介したいです。



「親睦競技大会」

令和5年7月22日 なかLUCKYFM公園

今大会から競技種目がソフトディスクを使用し、ドッジボール形式で行う「ドッジビー」になりました。

選手の鋭いパスや見事なキャッチに客席からは大歓声が起こり、会場は大いに盛り上がりました。

優勝おめでとう

ひまわり子供会

白鳥学園 那珂市立瓜連小学校

五年 飛田 龍歩

僕たちひまわり子供会は、地区大会で優勝して市の大会に出場する事ができました。初めての市の大会なので、「どうなるんだろう。」と緊張とワクワクで試合に挑みました。トーナメント1、2回戦と勝利し、決勝戦へ進みました。

「ここまできたら優勝だ。」とみんなで気合いを入れ直して、いざ勝負。なんと3-0で初優勝しました。みんなで力を合わせ、あきらめない気持ちを大事に毎日練習してきた成果が実って、とてもうれしかったです。

指どうしてくれたかんとく、



コーチ、忙しい中練習につき合ってくれたお父さん、お母さんたち、そして応援してくれた地域のみなさまのおかげで優勝することができました。本当にありがとうございました。

「青少年の主張」発表大会

令和5年9月30日（土）

総合センターらぽーる

この大会は、青少年が日常生活の中で感じたことや考えていることを広く社会に訴えることにより、将来に向かって自信と誇りを持つとともに、少年の健全育成に對する一般の理解と関心を高めることをねらいとして、毎年、開催しています。

他の市町村では、中学生のみの発表がほとんどですが、本市では高校生と勤労青年を加え「青少年の主張発表大会」として開催しており、各方面から注目されています。

本年度も、市内の全中学校、水戸農業高校、那珂高校、那珂市消防本部から選ばれた14人が、熱心に自分の主張や思いを訴えました。



各中学校代表者

AIとの共存

ばら野学園 第一中 九年 川又 純奈

戦争と未来へ全ての人が平等にそしてよりよい生き方に

青遙学園 第二中 八年 中崎 莉子

野生動物と共生するために

緑桜学園 第三中 七年 長山 侑燈

無駄にしないために

わかすぎ学園 第四中 七年 黒田沙弥乃

LGBTへの理解を深める大切さ

白鳥学園 瓜連中 八年 加倉井萌來

伝統が紡ぐ心の輪

ばら野学園 第一中 九年 千葉 夏帆

ウクライナ侵攻から

青遙学園 第二中 九年 加藤宏太郎

ボランティアから学んだこと

緑桜学園 第三中 九年 上野 心葉

AIによる進化と暮らし

わかすぎ学園 第四中 八年 小泉 唯桜

考えることの大切さ

白鳥学園 瓜連中 九年 市村 結衣

高等学校・特別参加(消防署員)

養鶏を継ぐ循環型畜産の構築を目指して

水戸農業高等学校 二年 島田 基作

コミュニケーションの本質とは

那珂高等学校 二年 田澤 翔太

絆を深める自主防災

那珂市消防本部 白瀬 拓也

これからの救命講習会

那珂市消防本部 松岡 智徳

講評

青少年育成那珂市民会議

育成部会長 山野 圭三

中学生の主張では、社会情勢により目を向け現代的な課題を多く取り入れていました。また、自分の生活と照らし合わせて主張を展開していました。AIとの関わり方やAIの役割、食品ロス問題への提言、性的少数派に対する差別問題、闇バイト問題など、それぞれが具体的な例を挙げ順序よく自分の主張を展開していました。

高校生の主張では、「純国産鶏卵の生産」を目指し、高等学校で日々学習をしていること、ネット上の誹謗中傷の問題では、私は「見えない相手の意見を尊重する。」という言葉が心に残りました。

消防署員の主張では、自主防災訓練やタブレットを使った救命講習会など、実務に基づいた主張は、消防署の仕事がたいへん身近なものに感じられました。

全ての発表において主張点がはっきりしていて、文章表現も巧みでした。将来に向けて自信と誇りを持つことができたと思います。

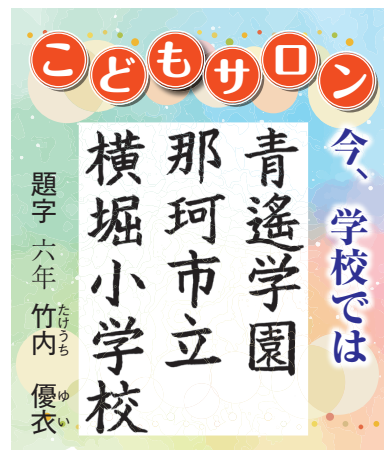
東京遠足の思い出

横堀小学校 六年 松浦 深怜

今年の遠足は、東京方面に行くことが決定しました。コロナ禍で行動制限があり、たくさんがまんをして生活してきたので、遠足に行けると分かった時は、友達と「やったあ」と言っただけで嬉しかったです。遠足準備として、班決めや班ごとのタイムスケジュールを決めました。みんなで話し合いをしながら、計画を立てていきました。

今回の行き先は、国会議事堂、上野動物園、国立科学博物館です。私が最も印象に残っているのは、上野動物園です。上野動物園には、たくさんの動物がいますが、一番見たかった動物はパンダです。パンダの周辺には、多くの人がいっぱい、運良く、すぐに案内されて、パンダを間近で見ることができました。コロナとして、ほのぼのとしたふんいきですます好きになりました。

次に、国会議事堂では、実際にテレビに映って会議をしている場所に行つて席に座りました。座つてみると、会議に出



席した気持ちになってきんちようしました。バスの中から見た風景は、東京スカイツリーや、日本銀行、東京駅などでした。東京の建物を近くで見て、友達と、「大きくて、高いね。」と話がはずみました。今回の東京遠足を通して、実行委員の人たちが、先頭に立って私たちをまとめたり、レクリエーションで楽しませてくれたりしました。そして、集団行動やグループで行動する中で、見学中のルールやマナーをきちんと守る大切さを知りました。遠足中に見学した国会議事堂、上野動物園、国立科学博物館で知らなかったことがたくさんありました。興味を持ったことについて自主学習などで理解を深めたいです。遠足の最後には、家族にお土産を買いました。自分には、パンダの柄が入ったコップ、家族には、何がいいかなと考えてクッキーを買いました。よろこんでくれてうれしかったです。

次に東京に行く際は、遠足で見られなかった場所を見に、家族で行きたいです。



まちづくり委員会

地区の青少年へ

神崎地区まちづくり委員会

委員長 黒澤 憲昭

私も4月から委員長を仰せつかり、わからない点日々勉強中であります。

神崎地区内の5自治会と連携を密にして、青少年健全育成を進めているところです。

事業は、青少年健全育成協力店（登録数44店舗）へのあいさつまわりを各自治会と協力して行っています。各店舗とも青少年健全育成に協力的でありました。

また、親子パンづくり教室を横堀小の児童を対象に、親子で楽しくパンづくりに挑戦をするところです。歴史探訪教室を各地区より参加者を募集し、市内又は近隣の歴史を学ぶ教室を行っています。

かんぎきまつり（協まち・カフェ）を横堀小と共催で11月に予定しています。コロナ禍で三

世代交流事業は、3年程実施されていなかったの、今年度から各自治会にお

いて実施予定であります。以上青少年に関す



る事業を行う予定であります。昨今、未成年者による闇バイトが報道されており、昔は窃盗、万引き、シンナー吸引などで青少年補導がありました。今は、闇バイトは詐欺などを行うインターネット、SNSの掲示板に高額な報酬で犯罪の実行者を募集しています。また、神崎地区ではその様なことは起きていませんが、ぜひ地区の皆様方が目を光らせてほしいところです。

編集後記

今年の夏は、例年になく猛暑日が続いて、毎日熱中症アラートが発表され、世界では自然災害が頻発しました。誰もが待ちわびていた夏の風物詩である祭りや花火大会等、様々なイベントや行事が四年振りに各地で開催されました。祭りでは神輿を担ぐ子どもたちにマスクはなく、大きな掛け声と笑顔が印象的でした。また花火大会では、夜空を鮮やかに彩り、散っていくその姿に感動する歓声が響き渡りました。

那珂市の最大のイベントである「ひまわりフェスティバル」も盛大のうちに幕を閉じました。

暑い夏も終わり、「芸術、読書、運動の秋」を迎え、色々な行事やイベントが目白押しです。皆さんも行事等に参加して秋を満喫しませんか。

発行にあたり、ご投稿いただいた皆様にお礼申し上げます。

広報部会長 綿引 けい子